

発行所
〒862-8676
熊本市大江5丁目2-1
九州学院
TEL (096) 364-6134
FAX (096) 363-2576
http://www.kyugaku.ed.jp/
発行人 内村公春
編集人 小手川 勲
印刷所 (株)河田印刷
熊本市近見8丁目5-105
TEL 096 - 353 - 1049

九学通信



2009年度年間聖句

「励ましあい、
お互いの向上に
心がけなさい。」

テサロニケの信徒への手紙(一)
5章11節

“Encourage one another and
build up each other.”
I THESSALONIANS 5:11
(NRSV)

神が人となった~クリスマスの出来事~

チャブレン 富島裕史

この世で生きることは、自分の願いどおり、期待どおりにいくものではありません。学校では、いじめがあったり、誤解されることもあります。社会に出れば、学校よりもっと激しい競争があります。人間だけを相手に生きていくことは、なんとも辛いことです。そこで聖書は、人間を越えた存在、しかも、その存在の方から、私たちに近づき、関わってくるような存在と結びつくように、すすめているのです。この存在を、神が人となったイエス・キリストだと言うのです。

松田明三郎さんの詩で、「星を動かす少女」というものがあります。クリスマスの降誕劇で、日曜学校の上級生たちは、3人の博士やマリアなど、人の目につく役になりましたが、1人の少女は、舞台の背後にかくれて星を動かす役でした。しかし、彼女は「お母さん、私は今夜、星を動かすの。見ていて頂戴ね。」と言ったというのです。そして、みんなは星を動かしたのが誰であるか分からなかったけれど、彼女のお母さんだけは知っていたということを詩にしたものです。

その詩の「お母さん、私は今夜、星を動かすの。見ていて頂戴ね」、「彼女の母だけは知っていた。そこに少女の喜びがあった」という個所は、何回読んで心にも響くものがあります。目に見えなくても、自分のことを見ていてくれる、そんな信頼に結ばれていれば、たとえどのような人生であろうとも、そこから喜びを見出していくことができるのではないのでしょうか。神が人となった。それは神さまが少女を見守るお母さんのように、いつも私たちを見守ってくださるといふ出来事です。



九州学院 院長 内村公春

人間の本質への希望と確信

11月30日、クリスマス・ツリー点灯式を行いました。暗い夜に光るイルミネーションに希望を託しながら、いよいよ今年もクリスマスを迎えます。

ところで、今年もまた暗闇を思わせるような事件が、残念ながら後を絶ちません。子どもの虐待、肉親同士の殺人事件など、いのちをあまりにも軽んじる事件が多いのです。こんな事件に接するにつれ、ついつい「人間の本質」を疑ってしまうざるを得ません。

教師の方々による世界の辺境の地での献身的な働きを紹介した本です。そのまえがきで曾野綾子さんは、この16人の宣教師について次のように書いています。「この地球の片隅で、人に知られることもあまりなく、この日本の快適な生活を捨てて、ほとんど原始に近い暮らしの中に身を置き、人の生命と精神の双方に救援のために働いている人たちがいる。」「この本の企画は、私の心からの尊敬、或いは人間の本質への希望と確信から生まれた。」

でもこうした働きは、誰でもがそうそう出来るものではありません。曾野さんは、そんな働きの動機として、「その仕事が生きるに値する重い手応えを持つていけるからであり、

また、「神との約束を優先しているから」である」と説明しています。またその幾人かが、文字通り、その地に骨を埋めていつた事実も語られています。そしてそんな人たちが

のことを、曾野さんは「人生の冒険者たち」と表現します。さて弱い私たちであっても、神さまの導きと励ましを支えとし、これらの人たちの何十分の1かの「人生の冒険者」として歩くことを目指して行けたらと思います。いよいよ新年を迎えます。皆様に、神様の御恵みがありますように。

私学振興大会で 中高剣道、水泳、陸上表彰

第33回熊本県私学振興大会が11月20日(金)にメルパルク熊本で行われました。同大会は、熊本県の私立中学・高校生の中で体育・文化活動において全国優勝、生徒(団体を含む)や私学教育に顕著な功労があった者などを表彰し、熊本県の私学の振興をはかるために毎年この時期に開かれています。

- 九州学院中学校剣道部
廣田 憲亮(3年)
持原 大希(3年)
永井 雪新(3年)
真田 裕行(2年)
曾我 貴昭(2年)
監督・米田 敏郎
- 九州学院高校剣道部
下窪 健吾(3年)
茂田 大貴(3年)
本田龍次郎(3年)
東郷 知大(2年)
辻 菖太(2年)
山口 卓也(2年)
監督・米田 敏郎
- 九州学院高校水泳部
池端 宏文(2年)
- 平成21年度全国高等学校総合体育大会
競泳男子100m
バタフライ 優勝
宮本 淳平(3年)
- 第64回国民体育大会「下キめき新潟国体」
少年男子A100m
自由形 優勝
藤原 章裕
- 第59回全国高等学校駅伝競走大会 区間優勝

第44回全日本剣道練成大会
以上、三大会でいずれも団体優勝

九州学院高校剣道部
第13回剣聖宮本武蔵顕彰全国小中学生剣道大会

第25回若潮杯争奪武道大会 団体 優勝

九州学院高校水泳部
平成21年度全国高等学校総合体育大会
競泳男子100m
バタフライ 優勝
宮本 淳平(3年)

第64回国民体育大会「下キめき新潟国体」
少年男子A100m
自由形 優勝
藤原 章裕

第59回全国高等学校駅伝競走大会 区間優勝

駅伝・都大路に期待

~上位入賞の可能性も~

11月7日に熊本市の県民総合運動公園陸上競技場発着コースで行われた、県高校駅伝競走大会男子で、九州学院が5年連続25度目の栄冠を飾りました。男女の優勝校は都大路を走る全国大会(12月20日・京都市)に県代表で出場します。

九州学院は下馬評通りの力を出し切り、1年前に出した優勝タイムを大幅に塗り替える2時間5分10秒の堂々たる成績での優勝でした。

3区を走る鎮西のケニアの留学生タイタス・ワルロがどういう走りを見せるかに注目が集まりましたが、本田匠選手は追い上げられながらも踏ん張り、トップで4区の上村顕斗選手にタスキを渡しました。

この時点で九州学院の優勝が確実なものとなり、4区の上村選手からアンカルの福田選手まですべて区間賞という期待通りの素晴らしい力走をみせました。

高校入試のお知らせ

【奨学生】〔専願生〕
○出願期間 平成22年1月14日(木)~20日(水)
○試験期日 平成22年1月26日(火)
(インフルエンザへの対応は4面を参照)

【一般生】
○出願期間 平成22年2月8日(月)~12日(金)
○試験期日 平成22年2月18日(日)

【お問い合わせ】
☎096-364-6134

九州学院は2011年に創立百周年を迎えます。

3月発行の九学通信ではご寄付をされた方のお名前をお知らせする予定です。

創立百周年記念体育館完成予想図



百年の想い、世代を越えて～キリストの教え脈々と～

祝・降誕

クリスマスプレゼントに

学校クリスマス礼拝・祝会

12月19日(土)にみどり幼稚園と中学・高校が九州学院総合体育館に一堂に会しクリスマス礼拝が行われました。賛美歌・チャプレンのお祈りやメッセージの後、トーンチャイム同好会の演奏や、みどり幼稚園児による合唱などがあり、会場はクリスマスらしい雰囲気につつまれました。その後、各クラスで祝会が行われ楽しいひと時を送りました。

今年の学校からのプレゼントは1、2年生が聖書賛美歌バッグ、3年生はマグカップでした。みなさまから、多額のクリスマス献金のご協力がありました。献金先については次号にて報告いたします。

イルミネーション点灯式

11月30日(月)の夕暮れ時、富島チャプレンの司式で西門横のクリスマスツリーの点灯式が行われ、約200人の生徒・保護者や職員が参加しました。育友会から贈られた見事な



イルミネーションに灯りがつくると、すっかり暗くなったキャンパスに大きな歓声と拍手が響きました。中学校のブラスバンドの演奏や有志による聖歌隊の賛美歌が一層ムードを盛り上げ、クリスマスプロローグに相応しく厳かな雰囲気の中に華やかさもあふれる素晴らしい点灯式となりました。

燭火礼拝 (キャンピス)

12月22日(火)の夕方、3号館多目的ホールに卒業生、保護者、生徒や教職員が集い、クリスマス燭火礼拝(キャンピス)が行われました。中学校・高校ブラスバンド部やトーンチャイム同好会の演奏の後、一人ひとりキャンピスに灯りをともしました。厳肅なムードの中、チャプレンの司式で賛美歌とお祈りがあり、クリスマスメッセージが贈られました。

2009 クリスマス行事

- イルミネーション点灯式
11月30日(月) 午後5時～ 西門前
- 敬愛寮キャンドルサービス
12月9日(水) 午後7時30分～ チャペル
- 敬愛寮クリスマス祝会
12月11日(金) 午後6時30分～
- みどり幼稚園ふたば会クリスマス礼拝
12月11日(金) 午前10時～ チャペル
- 九州学院中高 クリスマス礼拝・祝会
12月19日(土) 午前9時～ 体育館
- みどり幼稚園卒園生 クリスマス会
12月19日(土) 午前10時～
- 九州学院中高 キャンドルサービス
12月22日(火) 午後6時30分～ 3号館ホール

「一日神学校」開催

10月25日(日)10時30分から、「熊本地区宗教改革記念合同同日礼拝」が本学院のブラウン記念チャペルで行われました。

礼拝には、熊本地区の日本福音ルーテル教会会員の300名を超える参加がありました。引き続き午後から、「神学校百周年記念一日神学校」が本学院校舎を会場として開催されました。「ゆたかな宣教の広がり」を、また「ここから」をテーマとして、4つの学びの講座を持ちました。特に、創立時九州学院にあった「神学部」が現在のルーテル学院大学、日本ルーテル神学校(東京・三鷹市)の前身であったことの歴史的経緯と意義を再確認する機会が与えられました。

文化部も全国レベルに

インターアクト

「国際奉仕部門賞」

「国際理解」と「地域奉仕」を柱に活動するインターアクトクラブ同好会は、国際ロータリークラブより、本年度の「国際奉仕部門賞」

県将棋新人戦森崎盛一朗君が準優勝

11月14日(土)に熊本市の白

九州学院の建学の精神を学ぶ会

とこしえに輝く星となれ

長岡理事長が講演

「建学の精神を学ぶ会」講演が10月3日(土)に行われ、本学院理事長の長岡立一郎先生から、中学高校全生徒に素晴らしいメッセージが贈られました。

九州学院創設者・ブラウン博士と初代院長・遠山参良先生との列車中での偶然の出会い、そのことにより初代院長が決った経緯等、「人生の出会い」についてのお話がありました。また、その2人が「星のように輝き」自分たちの能力を伸ばすために用いたこと、そして「星のような輝き」は自分の力で輝くのではなく、「月」のように、「他からの輝きによって自分が輝くものである」とのお話もいただきました。

本学院は2011年に創立100周年を迎えますが、今日のお話のなかで、九州学院への皆さまのお導きについて学ぶ機会が与えられたものと思います。(注) 新型インフルエンザの関係で、放送によるものでした。

九州学院理事長就任式を挙行

10月1日(木)、学校法人・九州学院理事長の就任式が行われました。長岡立一郎理事長は今年7月1日付で専任の理事長となり、その就任式があらためて行われたものです。富島チャプレンの司式で、渡邊純幸日本福音ルーテル教会総会議長が就任式を行いました。全職員で賛美歌を歌い聖書、交読文を朗読の後、渡邊総会議長が「愛を飛べ」という題で奨励をされました。長岡理事長は、経営・教育の充実のためにその職務を行い、ミッション・スクールの使命を全うし、そのわきに励むことを神の前に誓いました。なお、長岡理事長は九州学院みどり幼稚園長も兼任します。



キリスト教特別伝道 ～永遠の命、いかがですか～

同志社国際中学・高校宗教主任 山本真司先生

11月17日(火)に九州学院の伝統的、かつ重要な行事のひとつである「秋の特別キリスト教伝道講演」が行われました。

今年は同志社国際中学・高校宗教主任の山本真司先生が「永遠の命、いかがですか」(マタイによる福音書19章16節～25節)という演題で中学生、高校生にそれぞれお話をして頂きました。

先生は時おりユーモアを交えながら、「信仰との出会いはタイミングです。自分からチャンスを掴むのです。神様にすべてをゆだね、前向きに共に歩いて行く人生を送って下さい。そうすれば永遠の命が与えられます。」と、生徒諸君にエールを送られました。

この日は急に冷え込み、会場となった体育館は寒々としていましたが、エネルギッシュな先生の話に生徒たちは熱心に聞き入っていました。

また、前日の16日の放課後には教職員を対象に講演をして頂きました。

放送コンテストで石原君が2位に入賞

11月1日に熊本県立第二高校で開かれた九州高等学校放送コンテストで、放送部の石原昂尚君(高二)が朗読部門で2位に、また佐藤智恵さん(高二)がアナウンス部門で3位に入賞しました。ふたりは12月中旬に沖繩で開かれる九州大会に出場します。

第64回九州合唱コンクール

11月11日(沖繩) 出場

書道部

第15回熊本県高等学校書道大会 (9月19日) 出場

合唱部

第33回全国高等学校総合文化祭合唱部門 (8月2日) (三重県)

2009年新生徒会役員

- 会長 榎井 聖悟
- 副会長 山下裕美子
- 書記 上田 美来
- 書記 坂崎 健斗
- 会計 福住 香奈
- 今村 春佳

▽文化連盟賞
第76回NHK全国音楽コンクール熊本県予選

育友会 秋の総会、講演会を開催

地区別懇談会も盛会

10月22日に九州学院育友会の2009年度秋の総会と講演会が九州学院ブラウン・メモリアル・チャペルで行われました。総会では先の臨時総会で懸案となっていました「育友会規約」の審議がなされ特に問題なく承認されました。

その後、坂井賢二九州学院参与（元帯山中学校長）が「サポーター大切にしたい偉業（そつたく）のころ」という演題で講演を行いました。



講演の後は各学年毎にクラス懇談や学年会などが行われ、6時30分からは場所を変えてホテルキャッスルで地区懇談会を開催しました。

地区懇談会には、阿蘇、天草、市内近郊などの地域から70名ほどの保護者が参加し、学校に対する要望などを中心に懇談をしました。

その後は懇親会に移り教師、保護者が入り混じって和気あいあいとしたムードの中でお互いに意見の交換をしました。

皆様、ほんとうにお疲れ様でした。

2009 ミニ九学祭校内発表会

九州学院では隔年で「九学祭」（大文化祭）と「校内発表会」（小文化祭）を行っています。今年は新型インフルエンザの影響が心配されましたが、11月21日(土)に計画通りに「校内発表会」を行う事が出来ました。

体育館のステージでのタレントある中高の生徒諸君のフラメンコ、ピアノの即興の演奏、バンド演奏、チアダンス部や放送部の出し物などを十分に楽しむことが出来ました。



午後は育友会主催の食バザーがあり、保護者みなさんが作られた愛情いっぱいの豚汁、あげたこ、肉うどん、カレーライスなどに舌鼓を打ちました。

2009 体育祭 雨音かき消す校歌熱唱!



2009年の九州学院体育祭は9月12日(土)に本校のグラウンドで行われました。この日は朝方に久々の雨が降ったものの、午前中は曇り空ながらもなんとか持ちこたえました。

しかしながら、昼休みの後クラブ行進が始まる頃に雨脚が強くなり、プログラムを繰り上げて生徒会のリードで全員で校歌斉唱する際には土砂降りとなりました。予行練習の時にはもうひとつ声でませんでした。

たが、この時ばかりは雨音をかき消さんばかりの大きな声での大合唱となり、フィナーレが大いに盛り上がりました。

残念ながら体育祭は途中で中止になったとはいえ、高校生活の素晴らしい思い出となったでしょう。グラウンドの一部はぬかるみと化しましたが、生徒諸君・保護者の方々の片付けも迅速に終了しました。厚く御礼を申し上げます。

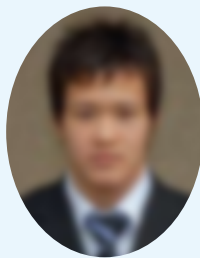
また、急な大雨や突風にもかかわらず、怪我人も出ずに無事に終了することができました。

水泳 総体・ジュニア五輪で池端選手が連続高校新

100Mバタ 50Mバタ

全国高校総合体育大会（2009近畿まほろば総体）最終日の8月20日、大阪府門真市の大阪なみはやドームで行われた水泳競技の男子100メートルバタフライで、九州学院のホープ池端宏文選手（2年）が52秒26高校日本新記録で優勝しました。

さらに、8月26日、30日、東京辰巳国際水泳場で行われた全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季大会の競泳男子50メートルバタフライで、池端宏文選手（2年）が24秒11の日本新記録をマークして見事優勝しました。また、男子100メートルバタフライでも2位に入賞しました。このほか男子200メートル自由形で宮本淳平選手（3年）、同50メートル平泳ぎで坂野栄信選手（3年）も2位に入賞しました。



池端宏文選手

国体競泳100M自由形で宮本選手が優勝

400メドは3位に

新潟県の長岡市ダイエープロビスフェニックスプールなどで行われた、第64回国民体育大会「トキめき新潟国体」（新潟国体）で、

宮本淳平選手（3年）が競泳の少年男子A100メートル自由形で50秒75のタイムで見事初優勝をしました。

また、少年男子A400メートルのメドレーリレーで、「熊本」は背泳ぎの第一泳者が8位と出遅れましたが、坂野栄信・池端宏文・宮本淳平の九学トリオが力泳し、見事3位に入賞しました。おめでとうございました。

「熊本県がんばる高校生表彰」も宮本君に

10月28日に「熊本県がんばる高校生」の表彰式がKRホテル熊本で行われ、九州学院からは水泳「自由形」で日本一になるなどの

チア・ダンス部が全国大会出場

9月12日に福岡九電記念体育館で行われた、オールジャパン・チアダンス・チャリオンシップ2009（日本チアダンス協会）九州予選大会・ポンポン高校生部門SMALL編成で、九州学院チームが見事優勝しました。

2年生5名、1年生3名計8名のチームでのアクティブな演技が認められたもので、同チームは11月29日に東京体育館で開かれた決勝大会（全国大会）にも出場しました。



宮本淳平選手

2月3日に奨学・専願入試の追試

九州学院は2010年の高校の奨学・専願入試（1月26日）の追試験を行うことを決めました。

これは新型インフルエンザの流行拡大に対応した措置で、受験生が季節性も含めた「インフルエンザ」に類する「症状」になった場合、中学校長の申請で追試を認めるものです。

なお、追試期日は2月3日で、一般入試（2月18日）での追試は設けないことになっています。

2009全国高校総合体育大会

水泳部	男子	100mバタフライ 優勝 池端 宏文	200m個人メドレー 6位 池端 宏文	200m自由形 4位 宮本 淳平	男子団体 3位	男子個人 準優勝 茂田 大貴	空手部	女子団体組手 準優勝	男子団体組手 5位	女子個人組手	
自転車競技部	3位 大石 亜依	チーム・スプリント 3位	野口 裕生	城 将徳	境 啓亭	3000m個人追い抜き 5位 野口 裕生	1kmタイムトライアル 2位 城 将徳	ボクシング部	ライト級 準優勝 村富 勝大	陸上部	3000m障害 4位 元村 大地

2009国民体育大会

水泳部 （9月11日、14日）	50m自由形 5位 宮本 淳平	100m自由形 1位 宮本 淳平	200mバタフライ 7位 池端 宏文	400mメドレーリレー 3位 熊本 坂野 栄信 池端 宏文
卓球部	男子選（7月19日） 3位 中村 光星	女子選（7月19日） 4位 赤塚 洋介	自転車競技部 （9月27日、10月1日）	1kmタイムトライアル 7位 野口 裕生
陸上部	少年B3000m決勝 3位 久保田和真	8分23秒45	陸上部 （10月6日）	少年B3000m決勝 3位 久保田和真

2010 高校 入試説明会 オープンキャンパスに1600名

8月22日(土)に2010(平成22)年度の入試説明会&オープンキャンパスを本校体育館で行いました。

当日は水銀柱もうなぎ昇りの真夏日となりましたが、約1600名の中学生や保護者の方に参加して頂きました。

会場となった体育館には暑さ対策のために氷柱と扇風機を用意、各自にミネラルウォーターを配りました。

- なお、内容は次の通りでした。
- ・学校紹介ビデオ(DVDによる最新の学校案内)
 - ・入試説明
 - ・学校生活・部活紹介
 - ・校内案内(校内見学ツアー)
 - ・その他



支援を受けて、楽しいひと時を持つことができました。保護者やおじいちゃん、おばあちゃん、卒園生など総勢250名を超える関係者が園庭一杯に集いました。

九州学院みどり幼稚園だより 元気に秋のカーニバル

収穫の秋を迎え、みどり幼稚園では9月以降、お泊り保育や芋掘り遠足、カーニバル(運動会)など数多くの活動を実施しています。

今年度の「みどりカーニバル」は、「みどりテーマパーク」という主題のもと、近年流行った映画の題名が各プログラムとして命名され、年少から年長にいたるまで年齢に応じた園児たちのためのプログラムが用意されていました。



毎年夏休みに実施している中学1年生のサマースクールが、8月26日(水)〜28日(金)に実施されました。サマースクールは通常の授業ではなかなかできない体験を通して、子どもたちの興味・関心を育成することを目的に行われているものです。

九中コーナー 1年生がサマースクール

〔玄海エネルギーパークを訪問〕

宿題のチェックや翌日の見学旅行に関する事前学習が行われました。第2日は佐賀県の玄海エネルギーパークを訪れ、移動車中でのビデオ学習とあわせて、充実した研修の時間をもちました。

平成21年度九州学院中学校生徒会

会長	河崎 公介
副会長	永野 遥希
2年書記	神崎 敦子
2年会計	山田 浩成
1年書記	荒木 和佳
1年会計	村上 優斗

ひめゆりの塔に「手作り千羽鶴」

10月27日(火)から3泊4日で2年生の沖縄研修旅行が行われました。台風やインフルエンザの影響が心配されましたが、無事平和学習の旅を終えることができました。

第1日目。ひめゆりの塔でみんなで作った「千羽鶴」をささげ、資料館の体験談コーナーの書き物などに感動していました。第2日目には、豪(ガマ)に入り、現地ガイドの説明に熱心に耳を傾けていました。



旅先で培った協力や友情やいろいろな経験など素晴らしい研修旅行となったことと、旅先で培った協力や友情やいろいろな経験など素晴らしい研修旅行となったことと。

10月3日(土)午後1時から、3号館3階ホールにて「学校説明会」が行われました。インフルエンザや学校行事等で参加者への影響が心配されましたが、四百人収容のホールが満席となる盛況ぶりでした。

2009年 中学校活動の記録

<p>全国大会</p> <p>剣道 第26回若鷲旗剣道大会 優勝 真田 裕行</p> <p>第13回剣聖宮本武蔵顕彰全国小学生剣道大会 優勝 大熊 勇輝</p> <p>第44回全日本剣道練成大会 優勝 持原 光希</p> <p>愛知県剣道道場連盟主催 近藤杯剣道大会 優勝 井上 舜</p> <p>九州大会(中体連)</p> <p>野球 3位</p> <p>熊本県大会(中体連)</p> <p>野球 3位</p> <p>団体の部</p> <p>剣道 優勝 持原 大希(3年) 優勝 真田 裕行(2年) 優勝 井戸慎太郎(1年) 3位 廣田 憲亮(3年) 3位 曾我 貴昭(2年)</p> <p>柔道 ▽男子個人90kg級 3位 後藤 健太(3年) ▽女子個人63kg級 3位 清田 麗衣(1年)</p> <p>熊本市大会(その他)</p> <p>野球 北部地区秋季野球大会 優勝</p> <p>剣道 熊本市中学校剣道大会(新人戦) 優勝</p> <p>柔道 熊本市中学校柔道大会(新人戦) 優勝</p> <p>個人の部</p>	<p>1位 橋永 菜月(3年) 2位 岡山 承弘(3年) シヨートスピーチ大会 1位 河野 小春(2年) 2位 村井 李音(2年) 熊本市私立中学校英語暗誦大会 ▽3年生の部 2位 朴 昭炫</p> <p>第8回鳳凰杯 全国中学校英語スピーチコンテスト 2位 岡山 承弘(3年)</p> <p>第34回IEC総合英語暗誦大会 ▽川島杯 ▽ケアンズソフイー ▽理事長杯 ▽3年生の部 優勝 久積 夢子 2位 安武 詩織 3位 田中 慎士</p> <p>▽2年生の部 優勝 岩井慎太郎 2位 河野 小春 3位 村井 李音</p> <p>▽1年生の部 優勝 ケアンズソフイー 2位 府内 京香 3位 福山優香里</p> <p>第69回熊本県科学研究展示会 ▽よく飛ぶエタノールロケット 優勝 山田 浩成(2年) ▽水草による光合成の研究 優賞 清水 悠斗(1年) 2009年ピティナ・ピアノコンペティション ▽ソロ部門 入選 濱口 琴乃(2年)</p>	<p>その他の大会</p> <p>水泳 熊本市中学新人水泳大会 ▽女子50m平泳ぎ 1位 松本穂乃佳(1年)</p> <p>第8回北九州レスリングフェスティバル ▽中学生の部 45kg級 2位 池田 元(1年) ▽中学生の部 42kg級 2位 中村 将也(1年) ▽中学生の部 63kg級 3位 松尾 昇汰(2年)</p> <p>高円宮杯第61回全日本中学校英語弁論大会熊本県大会</p>	<p>中学入試のお知らせ</p> <p>〔奨学生〕〔専願生〕 ○出願期間 平成21年12月14日(月)~22日(火) ○試験期日 平成22年1月9日(土)</p> <p>〔一般生〕 ○出願期間 平成22年1月28日(木)~2月3日(水) ○試験期日 平成22年2月6日(土)</p> <p>〔お問い合わせ〕 ☎096-364-6134</p>
---	---	---	---

同窓会のページ

第4回 東京K.G会(若手の会) 参加者130名、多彩なゲスト

10月24日(土)、東京グランドホテルにて、「第4回 秋のK.G会」が行われました。当日は約130名の卒業生が集い、非常に賑わいました。九州学院からは内村院長、池永事務長、米田先生が、九州学院同窓会からは大久保孝介企画委員長(S32回)、松田知子事務局員(S52回)が出席しました。会にはK.G会・島本誠会長(S30回)の開会の挨拶や来賓の挨拶の後、東京九学会・森田茂副会長(S親会)で行われました。



10月3日(土)、九州学院同窓会神奈川支部(齊藤征一郎会長)の総会・懇親会がホテル横浜ガーデンで行われました。

神奈川九学会 熊本弁とびから ファミリーモード

10月3日(土)、九州学院同窓会神奈川支部(齊藤征一郎会長)の総会・懇親会がホテル横浜ガーデンで行われました。

各地の同窓会

- 10月3日 神奈川支部
- 24日 東京K.G会
- 11月6日 泗水九学会
- 7日 九学天草会
- 12月5日 阿蘇中部地区(各学年、職場の同窓会は除きます)

北朝鮮拉致被害者松木薫氏(S24回)を救おう!

11月7日(土)午後2時から、菊陽ブルーリボンの会主催(菊陽町共催、NHK熊本、熊日後援)の「拉致被害者OB松木薫氏を救おう!」という集会在菊陽町図書館ホールで開かれました。映画「MEGUMI」を鑑賞のあと、家族の訴え(齊藤文代さんら)、講演、コンサートなどが行われました。集会を盛り上げ、同胞を北朝鮮から取り返せるよう是非がんばりましょう。九州学院同窓会からも事務局長と広報委員長が参加しました。

松木薫氏 (S24回)
九州学院中学・高校で学び、長崎外語短大から京都産大の外国語部に編入、京都外語大学大学院時代にスペインに留学しました。オーストリアの小旅行中に赤軍派のよど号の乗っ取り犯の妻らに北朝鮮に連れて行かれたとされ、以来消息が絶たれています。

手記 弟・松木信宏氏(S43回) 米寿の母に一目会わせたい~30年の節目の年~

来年(2010年)は兄がスペインで拉致されてから30年という節目の年となります。2002年9月の小泉首相(当時)の訪朝で、北朝鮮が拉致を認めてから数えても7年という歳月が経ちました。なかなか事態が進展しない現状に恨みがあると思います。兄の帰りを病床で待ち続けている母も米寿を迎えました。幾度も深刻な事態がありました。『最愛の息子と一目だけでも会いたい』という一心からでしょうか、何とか乗り越えています。しかし、最近では体力の衰えが顕著になってきました。罪の無い人間が、自分の意思で行動できない状態がこれだけの長期にわたっていることは、理不尽な人権侵害であると思います。自由に親子が会えないこともまた同様です。是非、母が存命中に親子の再会が果たせまよう、また、兄と私が6年間お世話になりました学院創立100周年には日本の土が踏めまよう、OB、OG、在校生の皆様の格段のご声援を切にお願い申し上げます。

経済交流会を開催

代表世話人は本田鶴屋社長。11月13日にホテルキャッスル熊本で第1回九州学院経済交流会が開かれました。同会は九州学院中学・高校を卒業した会社の経営者や役員等で構成され、情報交換会や講演会を開きビジネスチャンスや人脈づくりにつながっていく場とする。母の母校の教育活動への協力を目指す。当日は会員など120人が参加、総会とOBで世界的デザイナーの田山淳朗氏の講演が行われました。その後、懇親会に移り、終始なごやかなムードの中でお互いの親睦を深めました。

お問い合せ先
九州学院経済交流会事務局(林・古閑) 電話096-327-370

塘添巨男氏(S4回)が文部科学大臣表彰

熊本市立博物館元館長の塘添巨男氏(S4回)が、平成21年度社会教育法施行60周年記念・社会教育功労者文部科学大臣表彰を受けました。熊本だけの会長として、長年に亘りボランティア人形劇団で活動されてきた功績が認められたのです。

全日本剣道 内村五段(S51回)が2度目の優勝
11月3日に東京・日本武道館で行われた第57回全日本剣道選手権大会で内村良一五段(S51回)が3年ぶり2回目の優勝を果たしました。内村選手は準決勝で、世界選手権でもに戦った日本代表主将で世界王者の寺本選手と対戦。先に小手を奪いましたが、試合時間10分の残り10秒で面を許し延長戦にもつれ込みながらも絶妙な面で勝利しました。決勝では、警視庁で同期の高橋氏を相手に一瞬のスキを逃さず、面を打ち込んで見事3年ぶりに2度目の優勝を果たしました。内村選手は九州学院中学・高校の出身で在学中

には個人・団体でも日本一を経験しました。明治大学を経て警視庁に入った後も、2006年に26歳の若さで全日本を制覇するなど常に剣道界の第一人者として活躍しています。なお、内村選手は、陸上の末續選手、ヤクルトの吉本選手らと九州学院高校の同級生でもあります。

元日本代表主将のハンドボール 中川選手がプレー 1月23日
1月23日(土)2時から熊本県立総合体育館において、ハンドボール日本リーグの大崎電気対琉球コラソンの試合が行われます。

九州学院広報委員会
緒方 徹・田端 圭一
池永 清・藤本 誠
藤森 正彦・村上 洋也
山崎 哲央・磯田 一成
藤本 尚美・小手川 勲

学年代代表世話人が決起集会

10月1日(木)夜7時長(S17回)、同窓会から、鶴屋「麦菜館」の松村会長(S6回)、同窓会主催の百周年記念事業募金学年代表世話人決起集会が開かれました。2011年に創立百周年を迎えるにあたり体育館の新築工事などの記念事業が計画され、その費用の一部を同窓会で募金協力することに。なっており、同窓会では各学年に募金の代表世話人を選び現在募金活動を展開中です。当日は、旧制の大先輩から、新制50回代の若手までの代表世話人100名余りが一堂に会しての決起集会となり終始大いに盛り上がりました。九州学院の長岡理事

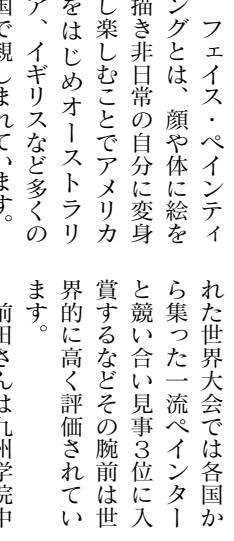
す。皆様方の応援を宜しくお願いします。(お問い合せ先・九州学院)

お知らせ
ご寄付をされた方々の氏名の公表について
創立百周年記念事業募金に多くの方々からご協力をいただき、感謝申し上げます。なお、募金の状況をお知らせするために、3月発行の九学通信では、ご寄付をされた方々のお名前を掲載する予定です。対象は2月末日現在でご寄付をいただいた方々とさせていただきます。なおご寄付いただいた金額については、個別に額を表示することはいたしません。以上、よろしくご了解ください。



九学復刻バッチ (1,800円)

フェイスペインティングの前田美和さん(S52回)
熊本在住の前田美和さん(S52回)は2008年に韓国で開催された世界大会で4位に入賞、また、2009年5月20日、24日にアメリカで行われた世界大会では各国から集った一流ペインターと競い合い見事3位に入賞するなどその腕前は世界的に高く評価されています。前田さんは九州学院中



「描いてもらう人も周りで見ている人たちもみんなが笑顔になるフェイスペインティングは幸せの魔法です。」(前田さん)